

### 市議会議員として活動するに当たって

皆様方におかれましては、お元気でお過ごしのことと思います。日頃は何かとお世話になりまして誠にありがとうございます。

私、さち茂人もおかげさまで元気一杯、市政に取り組んでおります。さて、今回は6月に今年度の役職が決まりましたのでお知らせします。また、私が所属しています自民党市議団17名の会派について説明します。

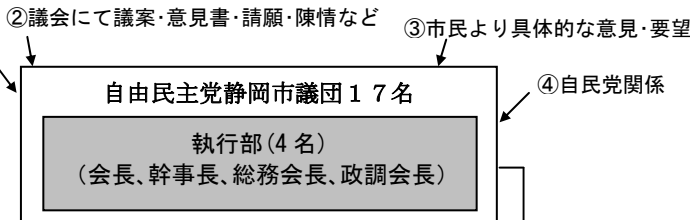
#### 平成13年度 さち茂人の役職及び所属

- 議会
- 健康文化教育委員会 副委員長・議長より指名を受けました。
  - 広域行政問題調査研究特別委員会委員
  - 振興公社 理事
  - 交通安全都市推進協議会委員 ほか
- 自民党
- 県連青年部副部長及び静岡市青年部長
  - 自民党市議団 産業・環境研究会幹事
  - 自民党市議団 政務調査理事会理事

#### <会派について>

大きな問題には、議員一人だけの考え方では静岡市の多くの問題解決や、市民の考え方などを取り組むことは大変です。そこで議員は、市政への取り組み方が似ている仲間と会派というものを組織しています。まずその中で意見を述べ、他の仲間の意見(自分よりも詳しい分野等)も聞き、政策、市政への意思決定へと結びつけていきます。もちろん、一人の議員として地域の解決など独自で行動することもあります。

#### ①社会生活の中で、今後対応していかなくてはならない問題点や解決策、また市政全体での運営について



議員団総会にて説明(17名参加)  
●問題の提起があります。

- ①は社会生活の中で市政全体のこと、自民党執行部へ
- ②は意見書・請願・陳情書等意見収集は、政務調査理事会へ
- ③は市民からの意見要望・具体策は、各調査研究会へ
- ④は自民党支部役員会へ

意見収集後の会議  
議員団総会17名で意思決定

○一人ひとりがそれぞれ考え方をもちつつ組織として運営しています。



夏の参議院議員選挙におきましては、多くのご協力を頂きましてありがとうございました。

(竹山裕自民党参議院議員会長、片山総務大臣と佐地クン)

### 9月定例会を終えて・・・

今回の議会では

- (1) 4回目の一般質問を行いました。  
内容①(仮称)男女共同参画推進条例について  
②ITを活用した電子行政について
- (2) 健康文化教育委員会で意見・要望を発言しました。  
○公立小中学校の耐震補強工事の進捗を早めるよう要望  
○中学校カウンセラーの適正配置  
○ネットワーク化した事務事業と公共サービスの実現

<健康文化教育委員会とは>

議会より付託された議案事項を審査します。

- ・文化施設(文化会館、児童会館、美術館、公民館、AOI等)に関する事
- ・市民の運動に関する事
- ・イベントに関する事
- ・日本平動物園の事
- ・教育行政に関する事

を主に審査、協議する委員会です。

※振り返ってみて、3年目にして慣れてきたことを感じます。怠慢にならず初心を忘れず、一つひとりのことに真剣に取り組んでいこうと決意しております。



静岡空港建設予定地を自分の目でみて説明をうけてきました。



9月の敬老会にて

新しいまちづくりに向けて・・・

Q 君の家の南側の通り、「丸子池田線」って言ったけ。なかなか工事進まないねえ。

A そうなんだ。

Q 僕も一番力を入れているところなんだけど・・・。確か、この道は新しい静岡大橋まで一直線に繋がる道路で、その先の丸子のトンネルの所まで行くんだよね。

A 君の説明だと、SBS通りや南幹線より将来利用されるだろうって、南地区の東西を走る主要道路になるって言ってたけどいつまで出来るんだい？

A この道路は静岡市が一番力をいれている道路なんだ。現在は西側の鎌田地区や橋を渡った中原地区の道路に力を入れているんだ。何しろ道のない所に道路をつくらうってんだから大変だよ。それから、国や県からお金を貰って工事をしないと、お金がかかってたまらないよね。

Q 国は現在「西側から道路を進めていきなさい。」って言っているんだ。だから、僕の家の南側の通り「丸子池田線八幡工区」っていうんだけど、この工事は国の許可が下りない。

A 要するに国が「八幡地区は西方面が出来てから、お金を順次出しますよ。」って事なんだ。だから現在、八幡地区は静岡市の単独の予算でしか進めることができないんだ。

Q しかも、道路をつくるには用地の買収が一番お金が掛かるって事は知ってるよね。

A 十年前くらいのバブル時代には国は、東側からと西側からの両方から道路工事を進めたいと思っていたんだけど・・・今の社会状況はご覧の通りだよ。だから・・・そういうことなんだ。早く道が繋がると良いね。僕が道路が繋がって良かったなと印象深いのは、南幹線の先、静岡市と清水市との境の道路が広がったことだな。あれが出来て清水へ行くのが本当に楽になった。草薙なんか静岡市の山間地へ行くより近いよ。

A あれは「静清土地区画整理事業」の一部で平成五年に完成したんだ。

Q 県の事業で、良好な住宅地や南幹線などの幹線道路や公園などを整備したんだ。今では、あの地域は住む人も増えたよね。数年前には新しい小学校も出来たしね。

Q だけど、静岡市の人口は減っているんだよね。そうだね。47万人をとうとう切ってしまった。今年十月一日付で推計人口四十六万八千九百二十六人となっているよ。

Q このままだと、もっと若い世代が減るんじゃないかと思っている。

A これからは、少子高齢化が進むことは間違いないし、静岡のまちはどうなっていくんだい？

Q まず、言えることは僕達世代はこれから本当に厳しい道程を進まなくてはならないってことかな。

Q どういうことだい？

A 静岡市に限らないんだけど、特に静岡市はまず担税力税金を支払う能力のあることのある住民数が減ると思っている。

Q そして君が言ったように、高齢化が進み高齢者の為の予算措置がもつと必要となる。

A ちなみに、十五歳以下と六十五歳以上の人口比は平成八年に逆転している。問題は公共サービスの水準や量をなかなか減らすことが出来ない現状だね。サービスを止めたり、下げたりするには住民の理解が必要だし・・・

Q 極端な話、止めたり減らしたりしたら他の市へ引っ越しちゃうだろう。

A それはないと思っけど・・・。

Q これからは「行政に要求するばかりでなく、自分で出来ることは自分でやる」という暮らし方を「ということだね。」

A そうだね。みんながそう理解してくれれば嬉しい。実際、静岡市は最近およそ五十億ずつ税収が落ち込んでいるし・・・。

Q 暗い話になっちゃたね。どうやって静岡を盛り上げていくか、これからが大切だね。

編集後記

日に日に寒さが加わる今日この頃ですが、風邪大丈夫ですか？  
そろそろ寄せ鍋が恋しい季節ですね。  
寒い時には、これが一番！  
モリモリ食べて元気つけて、厳しい冬を乗り越えましょう。  
おわび：今回、地水火風 第7号発行が遅れました。  
誠に申し訳ございませんでした。

平成 13 年 12 月 吉日 発行  
発行責任者 林 稔久  
編集担当 上條、小泉、島村、田中  
静岡市八幡 5 丁目 14-13  
TEL:054-287-0939



今月の佐地クン  
夏の消防訓練にて、今年は第三方面隊(駅南地区)がポンプ車操法の分野で静岡県大会に出場し、私も補助員として出場しました。  
朝早い訓練はきつかった・・・

増刊号へ続く

Q 又を下げてくれないし、地域性のある「いなかのまち静岡」をこれからも子供たちに受け継いでもらいたい。当然、新しいまちづくりもしていきたいと思っっているけどね。

Q そうそう、新しい街づくりっていつと「静岡清水の合併」の話どうなっているの？合併するんでしょ？

# 風水地

第7号  
増刊号

さち茂人後援会だより

静岡・清水の合併って・・・？

## 第七号からの続き

Q A  
合併を断るつもりはないか、これから決めるんだ。  
ふん。早くすれば良いのに・・・。

A  
現在の静岡市のおかれている状況は、今までに話した通りで  
少子高齢化などの社会状況や厳しい財政状況におかれてい  
る。それは、清水も同じだと思うよ。一つの理由として、

A  
こうした現状を今後合併して見直し、新しいまちづくりを  
進めていく上で「生まれ変わりたい」、「一緒にやって効率を  
良くして、悪い点を補い合って新しい時代の中でも、  
もっと住みやすいまちにしたい」と思っているんだ。  
それから若者の流出を減らし、厳しいさを和らげたい気持ちも  
あるかな・・・。

A Q  
もう一つの理由として時代の要請もある。  
何だ時代の要請って？  
簡単に説明すると、全国各地で地方分権が二四年間ほどで、  
すばやく進んでいくんじゃないかなってことなんだ。  
もっと分かり易く説明してよ。

A Q  
国は今、六百六十六兆円という借金をしている。  
借金をして地方の面倒もみてきた。だけどもう地方の面倒は  
みれないから、自分たちでやってくれないか？  
だけど横浜市のように大きなまちから隣の、ん・・・例えば  
岡部町のよつな小さな町や村があるとする、横浜市は良い  
かもしれないけど、岡部町が自分たちのことを自分たちで  
やっていくには、公共サービスを維持していく上でも財政面  
でも大変だと思わないかい？

A Q  
どうしてさ、今までやってきたじゃないか？  
それは一定の標準的な暮らしができるように国が交付税を交付  
したり、県が面倒をみてきたからだと思うって。これ  
いいよ。ちなみに岡部町が動物園を欲しいから作るってし  
たって、自分たちの財政だけで建てようと思ったら、次の世代  
にたくさん借金を残して作らなくちゃならないでしょ。  
作っても利用する人が少なかったら、損するし・・・。

A Q  
確かにそうだけ・・・。  
それじゃ、岡部町に動物園は出来ないね。  
作らなくてもいいさー。日本平に来てもらえば・・・。  
そうだよー。話がすれちゃったけど、岡部町が国に見捨て  
られたりするんだい？

A Q  
困るよね。だから国はある一定の公共サービスが自分たちで  
出来るくらいに町になってから、地方を切り捨てたい！って  
思っているんだ。  
それが、市町村合併であり地方分権なのかい？

A  
一概にそうとは言えないけど、地方分権はその先のことで  
議員や行政マン、それから市民がレベルアップしなくちゃ  
始まらないと思うよ。  
Q  
とりあえず地方分権はおいといて、これからどうなるんだ  
い？  
A  
うん、全国的にも静岡県内でも合併が進むだろうね。  
そこで君に聞きたいんだけど、例えば焼津、藤枝、志太二町  
が合併したら二十五万人くらいになるんだけど、これから  
一つの町としてやっていくには十分だと思うし、今いっしょ  
にこみ処理場を作る話もしてあるんだよね。そういうことは  
いいけど、もしさっきの話を取り返しちゃうけど、動物園を  
作ったらどうなると思う？

A Q  
日本平は人が来なくなるかな。  
動物園は一つの例だけど、それだけじゃないよ。  
途中、静岡市にやらなくなる、買い物をしなくなるって思わ  
ない？ 現在、県内百万人商圏の中心都市ということでは、  
静岡市は商業のまちといわれているのは知っているよ。  
デパートあり、静岡へ来ることを「街に行く」って言ったり  
しているけど、二十五万人のまちで十分生活できたら、何か  
静岡に行くと特別に買物物がなければ、また、静岡に行かな  
くはないものが今後十分に出すことが出来なかったら、  
どうなる？ しかも、静岡は地価が高い。若者はこれから厳し  
い社会情勢の中で、何か特別なサービスがなかったら静岡市  
を選ぶと思う？

A Q  
間違いなく高齢者は便利さといった理由から、静岡市を選  
びたいと思うよ。  
Q  
だけと静岡市は四十六万人だけ。  
A  
そうなんだけど、静岡市はこれから二十五万人都市では受け  
られないもって高度なサービス例えば動物園を提供する  
中心都市になっていかなければ、他都市の人を呼び込むこと  
が出来なくなり地元経済の振興にも繋がらなくなる恐れが  
あると思わない？

A Q  
確かに・・・。それでもっと大きな都市として高度なサービ  
スを提供していききたい、四十六万人より七十一万人の方が  
良いというわけかい？  
A  
だけど、静岡市は東都静岡、県庁所在地だから・・・。  
それと今後は分らないと思うよ。道州制って知ってる？  
アメリカのように州をつくるのかい？県が合併して・・・。  
うん、静岡県の石川知事も話していたことがあった  
し、長野県の田中知事も将来、県がなくなるようなことを  
言っていた。TVでは、石原都知事が言っていたかな。  
例えば静岡県の場合、山梨・長野・新潟などと合併して州に  
なったり、あるいは東海四県プラス〇〇県と一緒に  
州になったら、静岡市は間違いなく州所在地？にはならない

A Q  
と聞かない？  
Q  
静岡市に県庁がなくなるなんて考えたことない  
よー。本當かい？それは。  
A  
可能性の話をしてるんだから、ないとも言えない。  
Q  
それじゃあ、静岡市はどうするの？  
A  
もしかして静岡市は今でも県庁所在地や住みやすい気候に  
頼りすぎて、能力以上のまちだったってことかい？  
Q  
四十六万人の人口も。  
A  
今までのように、県都ということに頼らずもっと独自性を  
出すべきだね。  
Q  
例えば、ラスベガスのようなギャンブルのまち？  
A  
僕は気候などの生活しやすいこと、物の価値が高いことなど  
を考えて、人を日本中から世界中から集めるコンベンション  
の街やオークションシティなんか面白いと思ってるんだ。  
Q  
そういうまちは治安も良いからね。  
A  
これからは、もっと市が独自性を出していかなくてはならな  
いんだね。  
Q  
そうなんだ。それが地方分権にも繋がるんだ。  
A  
そして、地方が生き残りをかける戦いをするわけだ。  
Q  
そのために体力(財政力)を上げるための合併かい？  
A  
静岡市と清水市で約七十一万人。  
Q  
さっきも言ったけど、静岡県の中心都市として高度な行政  
サービスや都市サービスを市民に提供すること。  
A  
高飛車な言い方だけど、周りの市町村を引っ張っていくまち  
でありたいと思う。  
Q  
また、若者がもっと集まってくるようなサービスも必要だ  
し、できれば市立大学やもっと多くの働ける場所を作った  
り、誘致したりしたいと思う。そうすれば、高齢者も安心し  
て暮らせないかな。街は人が作っていくものだから・・・。  
A  
政令指定都市にも早くなれると良いね。  
Q  
合併したら、すべの話さ。絶対になる。分かっているらいた  
いのは、僕が合併賛成なのは静岡市と清水市で新しいまちづ  
りをするこの方が、より良いまちづくりが静岡市だけの  
将来のまちよりもできると考えていること。そして、政令  
指定都市になってより良いまちをめざすってことなんだ。  
A  
僕も合併には賛成だ。だけど得するとか、生活が良くなる  
とか具体的なことは分らないじゃないか。そこをどう  
しようなんだい？  
Q  
この次の機会にもっと具体的なことを話そうよ。  
A  
そう言えば話は変わるけど、君にもうじき四人目の子供が  
産まれるそうだね。おめでとう！  
Q  
反少子化だね愛頑張ってね。  
A  
おわり

# お知らせ

ただいま、静岡市・清水市の合併に関する、地区説明会を両市合わせて46地区にて開催しております。

両市の市長も訪れて意見交換を行います。

駅南の(高松中)地区の説明会は次の通りです。

**1月17日(木) 19:00より 視聴覚センターにて**

**1月27日(日) 13:00より 南部公民館にて**

是非、会場まで足をお運び下さい。

また、数人(2人~3人でも結構です)で『話を聞きたい!』と言われる方は、さち 茂人が誠意を尽くしてご説明させていただきます。

ご連絡をお待ちしております。

連絡は 090-8675-3028 (携帯電話) まで  
よろしく申し上げます。